

「子供が学ぶ」 My 授業づくり シート

～拡散と収束のある学び

須田小学校 小倉 雅子

◆「子供が学ぶ姿」

子供の「よく分からない」を「はっきりさせたい」に高まることで、子供は、友達の考えを付け加えたり、新たな考えを思い付いたりすることで、考えをより深めていきます。

音楽学習編 ～創作活動

◆教師の役割～日常的な4つの役割

次の4つのことを中心に、授業づくりに取り組んでいます。

- ① 授業で考えること（学習課題）のしかけ
- ② 子供から様々な考えを引き出すしかけ
- ③ 様々な考えを整理するしかけ
- ④ 自分の学びをまとめるしかけ

学習課題のしかけ ?を感じる

◆子供が、学習のめあてをもつ

- ① 学習のゴールをイメージさせる
- ② 学習のゴールのための情報をもたせる（いろいろなリズムや音、演奏の仕方を示す）
- ③ 振り返りが可能な（具体的な）内容にする

拡散のしかけ

◆子供から、様々な考えを引き出す音を出す

- ① 楽器の特性をつかむ場を作る

目でみる、やってみる

- ② 学習カード等、視覚的な物を操作する活動を取り入れる

グループ対話

- ③ 学習のねらいをもとに、友達と考えを伝え合う

収束のしかけ

◆子供の考えを、整理する視点を示すねらいと合うかチェック

- ① 学習のねらいに進んでいるか確認する
- #### ネーミング
- ② 学習のめあてで考えた工夫を言葉でまとめる

まとめのしかけ 型でまとめる

◆子供が、学習課題についてまとめる

- ① 学習のめあてを振り返る（言葉、発表会、録画・録音）
- ③ 言葉でまとめる際は、キーワードやキーワードを示す

「音の重なりを楽しもう」

■今日の学習課題のしかけ

◎楽器の音の重ね方を工夫して、打楽器の音楽をつくろう（※③）

- ① 参考例の曲を演奏する。
- ② 使用する楽器の特性を説明する
- ③ 音楽づくりのルール（音の重なり）を確認する

■今日の拡散のしかけ

- ① 楽器の自由演奏の時間を十分にとる
- ② グループで相談しながら、演奏カードの並べ方を決めていき演奏する
- ③ 音楽づくりのルールをもとに、自由にカードを組み合わせ試行錯誤の時間を十分とる（グループ対話）

■今日の収束のしかけ

- ① 音楽づくりの活動（グループ）の途中で、音楽づくりのルールと合っているか確認する（全体で）
- ② 学習で工夫したことを言葉でまとめる音の重なり方で工夫したことをワークシートでまとめる

■今日のまとめのしかけ

- ① めあてを確認する中間発表会をするめあてについて工夫した表現のよさを言葉や演奏で共有する。
- ① 各グループの演奏を録画する（次回の学習への積み重ねに使う）

【導入】

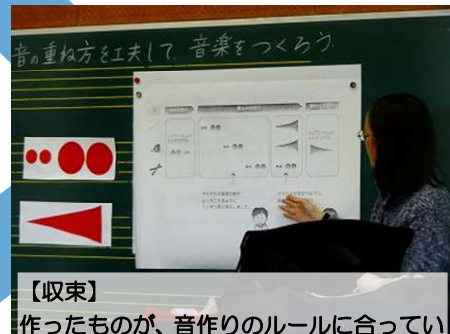
◎打楽器で音の重ね方を工夫して、音楽をつくろう



【拡散】
音作りのルール（制限）で、学習課題を意識した音作りをする

- ・音作りカードを並べてみよう。
- ・音が重なっているかな？
- ・音に出して確かめてみよう

- ・ここをどうしようか
- ・少し変えようか
- ・だいじょうぶ



【収束】
作ったものが、音作りのルールに合っているか、もう一度確認しましょう（机間指導でも確認していく）

【まとめ】

発表会をしましょう

- ・他のグループの発表を聴きましょう
- ・タブレットで録画して次時の指導に生かす

